

資料1

スポーツ推進計画進捗状況

スポーツ推進計画進捗状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
1 スポーツ・運動を通じた市民健康活動の推進					
(1) 市民エンジョイ・ウォーキング事業					
① 双方向運動サポートシステムの構築・運用	業者調査及び双方向サポートシステムのイメージ構築	携帯端末を使ったシステムを開発できる業者を調査(NINOシステム・電通・Finc・コガソフトフェア等)ウォーキングしている人への調査研究 先進地視察(大阪府高槻市・京都府京都市)	調査した業者と来年度以降の予算化に向けて協議		
② 市民ウォーキング大会の開催やコース整備	JRウォーキングとの共催を検討	人づくりまちづくり補助金を活用し、指導者の育成や市民向けの体験会等を実施する「ノルディックウォーキングを広める会」の支援及び大会開催を検討	前年度に引き続き、人づくりまちづくり補助金の交付を受ける「ノルディックウォーキングを広める会」に加え、今年度より新たに補助金の交付を受ける「むなかたノルディックウォーキングクラブ」の活動を支援し、体験会や大会の開催を検討		
(2) モデルコミュニティ健康スポーツdeハッピー事業					
	健康スポーツ検討会議開催 2回(部会6回)開催 ※日赤看護大にてプロジェクトチームを編成 赤間地区コミュニティをモデル地区とし、赤間自治会・陵厳寺自治会を選出 9月初旬に約80人説明会参加、ウォーキングマップ作成 9月中旬に測定会、ウォーキングマップ確定 10月から開始 12月に中間測定、3月に最終測定及び評価	6月:赤間地区コミュニティにて参加者等への報告会を実施 10月:参加者が興味を持つような「ゆがみ測定」等を追加した体力測定を実施 また、事業の中で運動の動機づけのために白地図を配布し、運動した日に一国を色塗りする「世界一周健康の旅」を実施 ある一定の国数を色塗りできれば賞品をプレゼント	報告会の意見を基に各地区へ広めるため、費用対効果を考慮した実施方法を検討 睡眠を切り口とした運動実践率向上を目指す事業について日本スポーツ振興センターと検討		
(3) 市全域を対象とした総合型地域スポーツクラブの設立・運営					
	南の郷クラブにて市内全域からの参加者を受け付ける	南の郷クラブにて市内全域を対象としたジュニアのバドミントン教室やソフトテニス教室を開設。ジュニア会員を中心に会員数が大幅に増大	新規の教室開催の検討やイベントの開催を通じ、更なる会員数の増大に向けて取り組む南の郷クラブの活動を支援		
2 スポーツ・運動を通じたコミュニティ活動の活発化					
(1) コミュニティ・スポーツ交流事業					
	検討中(次年度に向けモデルコミュニティ選出、予算確保)	大島地区コミュニティ・玄海地区コミュニティ・東郷地区コミュニティの3地区をモデルコミュニティとして、各コミュニティ選出のスポーツ推進委員が中心となり、各コミュニティ内の住民を対象としてそれぞれニュースポーツ大会等のスポーツイベントを実施	日の里地区コミュニティ、赤間西地区コミュニティ、池野地区コミュニティの3地区をモデルコミュニティとして、各コミュニティ選出のスポーツ推進委員が中心となり、各コミュニティ内の住民を対象としてスポーツイベント等を実施予定		
(2) コミュニティ・スポーツ交流事業実行体制の整備及びサポート					
	スポーツ推進委員を2人増やし、全体で22人 各コミュニティからの選出委員を増員し、健康福祉部会や公民館部会などに配置	H29年度からの各地区2名体制に向けて、スポーツ推進委員の人材発掘を行う	市推薦枠を撤廃し、全員コミュニティからの推薦により選出。定員25名(各地区2名、赤間地区は3名)に対し、23名(南郷地区、大島地区が1名)。なお、任期はH29年5月1日からH31年4月30日までの2年間		
(3) 市主催のコミュニティ対抗スポーツ大会の開催					
	各地区の公民館活動担当部会長で構成する実行委員会が実施するグラウンドゴルフ大会とお手玉大会を支援	各地区の公民館活動担当部会長で構成する実行委員会を中心として実施したグラウンドゴルフ大会とお手玉大会を支援	各地区の公民館活動担当部会長で構成する実行委員会を中心として実施したグラウンドゴルフ大会とお手玉大会を支援予定。 上記に加え、コミュニティ対抗の新たな種目のスポーツ大会などの実施について協議		

スポーツ推進計画進捗状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
3 子どものスポーツ機会の充実					
(1)スマイルキッズプログラム					
①幼児期を対象とした支援					
ア 幼児をもつ保護者向け「親子運動体験会」の開催	未着手	6月:日の里学園PTAと日本トップリーグ連携機構とボールを使ったレクリエーションである「ボールゲームフェスタ」を実施 3月:浄徳寺幼稚園にて、コーディネーショントレーニングを用いた親子トレーニングを実施	8月:南の郷クラブにて、理学療法士による親子スポーツ教室を実施 会場及び料金を検討		
イ コーディネーショントレーニング体験会の開催	未着手	社会体育や部活動の指導者向けのコーディネーショントレーニング講習を実施。 承德幼稚園にて、コーディネーショントレーニングを用いた親子トレーニングを実施	前年度に引き続き、実施に向けて検討		
②小学生の体力向上支援					
ア 福岡教育大学連携・小学校体育支援調査研究事業	福岡教育大学本多准教授と連携し、自由ヶ丘南小2年生を対象に投動作を中心とした体力向上プログラム作成のためモデル的に実施	前年度に引き続き、本多准教授と連携し、自由ヶ丘南小2年生を対象に教員が実際に指導できるような投力向上プログラムを構築 教職員向けの投動作の講習を実施	前年度実施した投力向上プログラムを市内に拡大するため、DVDの配布及び校長会等にて事業結果の報告 また、自由ヶ丘南小学校5年生を対象にICTを使った体づくり運動の調査研究を実施		
イ コーディネーショントレーニング講座の開催	未着手	高学年を対象としたチャレンジMUNAKATAにおいて、コーディネーショントレーニングを用いた多様な競技体験プログラムを実施	小学生(低学年・高学年)を対象としたチャレンジMUNAKATAにおいて、コーディネーショントレーニングを用いた多様な競技体験プログラムを実施		
ウ 民間のスポーツ指導者等の派遣	サニックススポーツ振興財団職員で元サニックスブルース選手による市内全小学4年生を対象にしたタグラグビー授業の継続実施(平成15年度から実施)	タグラグビーの指導を継続 5月～7月サニックスブルース選手が吉武地区コミュニティの吉武小学校の児童を対象に放課後スポーツ体験教室(ラグビー教室)を実施。(4回) トヨタ自動車九州陸上競技部の選手が東郷小学校において体育科(持久走)授業の指導を実施。 塚原体操教室によるマット運動の指導を東郷小学校及び、教員への講座として実施	タグラグビーの指導を継続予定 6月～7月、サニックスブルース選手が吉武地区コミュニティの吉武小学校の児童を対象に放課後スポーツ体験教室(ラグビー教室)を実施。(4回) トヨタ自動車九州陸上競技部による指導を市内小学校にて実施予定(現在調整中)		
エ 小学生体力テストの支援	4月から7校の体力テストにスポーツ推進委員を派遣し、支援(15日間 104人派遣)	6月から5校の体力テストにスポーツ推進委員を派遣し、支援(14日間 71人派遣) 測定精度の向上を図り事前研修を実施	5月末から6月にかけて7校の体力テストにスポーツ推進委員を派遣し、支援(9日間 82人派遣)		
オ 海洋性スポーツのプログラムの開発・実施	4月 勝浦浜海洋スポーツセンターオープン 4月 海洋性スポーツ体験授業募集 6月 玄海小・玄海東小・地島小5年生(50人) 7月 日の里西小5年生(49人)実施 10月 自由ヶ丘南小5年生(63人)実施 合計: 162人に指導	7月 日の里西小学校5年生(54人) 9月 赤間西小5年生(72人) 自由ヶ丘南小5年生(66人)雨天中止 10月 東郷小5年生(93人)雨天中止 玄海小・玄海東小・地島小5年生(43人) 合計: 169人に指導	5月 吉武小学校5年生(20人)実施 7月 自由ヶ丘南小学校6年生(72人)予定 日の里西小学校5年生(53人)予定 9月 赤間西小学校5年生(82人)予定 自由ヶ丘南小学校5年生(77人)予定 10月 東郷小学校5年生(110人)予定 南郷小学校5年生(36人)予定 玄海小・玄海東小・地島小5年生(39人) 合計:489人に指導予定		
③中学校体育授業(武道)及び中学校運動部活動の支援					
ア 中学校体育授業(武道)への指導者の派遣	教育政策課における指導者派遣の調査	かとう学園にサニックスブルースのコンディショニング&ストレングスコーチを派遣	かとう学園にサニックスブルースのトレーナーを派遣予定		
イ 中学校運動部活動への指導者の派遣	教育政策課における指導者派遣の調査	かとう学園にサニックスブルースのコンディショニング&ストレングスコーチを派遣	管理栄養師などを登録し、要望があった学校に派遣するスポーツ活動指導者派遣事業を検討 かとう学園にサニックスブルースのトレーナーを派遣予定		

スポーツ推進計画進捗状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
④社会体育等における活動の支援					
ア トップアスリートの育成支援	8月：福岡県タレント発掘事業(会場：宗像市民体育館) 勝浦浜海洋センターにてオリンピック選手によるOP ヨット教室の実施 全国大会等参加費用補助制度実施	全小中学校が実施する体力テストの結果を福岡県タ レント発掘事業へ提出するように依頼 6月：ボールゲームフェスタ(会場：日の里西小・日 の里中) 7月：バドミントン育成教室を南の郷クラブにて実施 12月：ソフトテニス育成教室を南の郷クラブにて実 施。 全国大会等参加費用補助制度実施	全小中学校が実施する体力テストの結果を福岡県タ レント発掘事業へ提出するように依頼 バドミントン育成教室及びソフトテニス育成教室を 南の郷クラブにて実施 全国大会等参加費用補助制度実施		
イ むなかた夢大使派遣事 業の実施	7月：日本サッカー協会(JFA)と連携し、夢の教室 を実施。南郷小5年生を対象に元Jリーガー高田 保則氏を夢先生として派遣、子どもたちに自分の 夢に向かって頑張ることの大切さを伝える授業を 実施。今後はサニックスブルース選手による教室 を実施予定	未実施	サニックスブルース選手などによる教室を検討中		
ウ 複数種目ができる環境 の調査研究	未着手	先進地視察(福岡県・広島県・福岡市・広島市) 12月より高学年を対象とした多項目競技体験プロ グラム「チャレンジMUNAKATA」を実施(バス ケットボール・体操・ホッケー・フェンシング・アー チェリー・ラグビー)	高学年・低学年を対象とした多項目競技体験プロ グラム「チャレンジMUNAKATA」を実施 高学年：ハンドボール・ゴルフ・体操・ラグビー・ダン ス・陸上 低学年：フィジカルトレーニング・体操・ラグビー・ダ ンス・陸上		
(2)スポーツ指導者体制の整備					
①スポーツ指導者育成及び活動支援					
ア コーディネーショント レーニングの導入	一部検討	社会体育や部活動の指導者向けコーディネーショ ントレーニング講習を実施	前年度に引き続き、実施に向けて検討		
イ 各種講習会・セミナーの 開催	未着手	かとう学園にてサニックスブルースのコンディショ ニング&ストレングスコーチを派遣	管理栄養師などを登録し、要望があった学校に派 遣するスポーツ活動指導者派遣事業を検討 かとう学園にてサニックスブルースのトレーナーを 派遣 社会体育や部活動の指導者向けメンタルトレー ニング講習を実施		
②異種目間スポーツ指導者の ネットワーク化	未着手	体協により指導者のネットワーク化を検討	体協により指導者の登録を実施		
③小中一貫教育による体力向 上に向けた教職員の共通理解	体力向上総合プロジェクト作成中(教育委員会)	運動能力評価表をもとに調査を実施(教育委員 会)	前年度に引き続き、調査を実施し、調査結果を「1 校1取組」運動へ反映する等検討(教育委員会)		

スポーツ推進計画進捗状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
4 若者のスポーツ参加機会の拡充や高齢者の体力づくり支援等のライフステージに応じたスポーツ活動の推進					
(1) ライフステージに応じたスポーツ・運動プログラムの開発・実施					
①親子や家族がともに参加できるスポーツ・運動プログラム	未着手	6月：日の里学園PTAと日本トップリーグ連携機構とボールを使ったレクリエーションである「ボールゲームフェスタ」を実施 3月：浄徳寺幼稚園にて、コーディネーショントレーニングを用いた親子トレーニングを実施	8月：南の郷クラブにて、理学療法士による親子スポーツ教室を実施 会場及び料金を検討		
②20代、30代が参加できるスポーツ・運動プログラム	未着手	双方向サポートシステムの導入を検討	睡眠を切り口とした運動実践率向上を目指す事業について日本スポーツ振興センターと検討		
③高齢者を対象にしたグラウンド・ゴルフ大会の拡大	3月：グローバルアリーナと共催にて市長杯グラウンド・ゴルフ大会を開催	3月：グローバルアリーナと共催にて市長杯グラウンド・ゴルフ大会を開催	3月：グローバルアリーナと共催にて市長杯グラウンド・ゴルフ大会を開催		
④全世代を対象にしたウォーキング大会等の開催	5月：宗像大島・潮騒とメロディーウォークを開催 約300人参加 11月：南の郷クラブによる「南郷ぐるっと健やかウォーク」の開催支援	11月：南の郷クラブによる「南郷ぐるっと健やかウォーク」の開催支援	11月：南の郷クラブによる「南郷ぐるっと健やかウォーク」の開催支援予定 3月：宗像・北部糟屋連携プロジェクトの一環による宗像・福津コースでのウォーキングイベントを実施予定		
(2) コミュニティを単位とする総合型地域スポーツクラブの活動の支援					
	南郷地区総合型地域スポーツクラブ「南の郷クラブ」のtoto自立支援事業助成を支援 会員数 135人(大人85 子ども50) 教室数 10	●南の郷クラブ 新規教室(ピラティス、Jr.バドミントン育成教室、Jr.ソフトテニス)開講 会員数 213人(大人113人 子ども100人) 教室数 12	●南の郷クラブ 新規教室(子ども体力塾)開講予定 正会員の会費を1,000円から2,000円に増額。 会員数(7/5現在)149人(大人67人 子ども82人)		
(3) 障がい者のスポーツ・運動活動の支援					
	6月：少年自然の家「玄海の家」と連携し、視覚障がい児の海洋性スポーツ体験を実施	6月：少年自然の家「玄海の家」と連携し、視覚障がい児の海洋性スポーツ体験を実施 7月：パラバドミントン日本代表選考合宿の誘致に伴い、パラバドミントン体験・交流会を開催。市民80名が参加 12月：ブラインドサッカー日韓親善試合を開催。体験会を実施 2月：パラバドミントン日韓合同合宿の誘致・受入。東海大学福岡短期大学、吉武小学校との体験交流会を実施	6月：デフサッカー日韓親善試合 告知(市民へのよびかけ) 7月：パラバドミントン日本代表選考合宿の誘致・受入 城山中学校での体験交流会を実施予定 8～9月：ポッチャの普及員を招聘しての体験会実施予定 社会福祉協議会・障がい者団体等に現場レベルでの障がい者スポーツのニーズを聞き取り調査		

スポーツ推進計画進捗状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
5 住民が主体的に参画する地域スポーツ環境の整備					
(1) スポーツ資産の有効活用					
①スポーツ・サポートセンター(仮称)の設立	先進地(島根県出雲市、香川県高松市)視察	サポートセンターの設計 宗像市サポートセンターワーキングチームによる会議実施	サポートセンター増築 庁内関係各課による会議 ワーキングチームによる会議実施		
②市体育協会の役割の多面化	事務局と協議開始	サポートセンター設計について協議 定期的な体育協会との連絡協議会の実施	サポートセンター増築について協議 定期的な体育協会との連絡協議会の実施予定		
③市スポーツ推進委員の組織の見直し	20人から22人に定数増。市推薦枠をコミュニティ推薦枠に変更し、人口8,000人以上のコミュニティには2人以上のスポーツ推進委員を配置	H29年度に各地区2名にするため、スポーツ推進委員候補者の人材発掘	22人から25人に定数増。市推薦枠を撤廃し、原則各コミュニティに2人(赤間地区は3人)のスポーツ推進委員を配置。7/1現在23名(南郷地区、大島地区は1名のための)		
④市内を本拠地とするトップチームの活用	宗像サニックスブルースのファンクラブ、市民応援団の会員促進 トヨタ自動車九州陸上競技部の後援会加入促進	宗像サニックスブルースのファンクラブ、市民応援団の会員促進(バスツアー参加者にはファンクラブ入会を案内、市民への招待券案内) トヨタ自動車九州陸上競技部の後援会加入促進	宗像サニックスブルースのファンクラブ、市民応援団の会員促進(バスツアー参加者にはファンクラブ入会を案内、市民への招待券案内) トヨタ自動車九州陸上競技部の後援会加入促進		
(2) トップスポーツ試合の地元観戦機会の提供(観る)					
	ラグビートップキュウシュウや全日本実業団対抗女子駅伝競走大会予選会(10月)の観戦案内を市広報紙やHPにて周知	10月及び12月:グローバルアリーナで開催されるラグビートップリーグへの市民招待やの観戦案内を市広報紙やHP、チラシ等にて周知(小中学生には全員配布) 9~11月:トップリーグ観戦バスツアー等の企画実施(福岡、山口、佐賀、長崎、計6回) 10月:全日本実業団対抗女子駅伝競走大会予選会の開催 7月:アビスパ福岡「むなかたの日」にて市内サッカークラブ所属の子どもたちとその保護者の招待を行う。(約400人) 通年:ソフトバンクホークスKIDS招待券の案内	10月及び12月:グローバルアリーナで開催されるラグビートップリーグへの市民招待やの観戦案内を市広報紙やHP、チラシ等にて周知(小中学生には全員配布) 8~12月:トップリーグ観戦バスツアー等の企画実施(福岡、広島、山口、計6回) 10月:全日本実業団対抗女子駅伝競走大会予選会の開催 7月:アビスパ福岡「JALサンクスマッチ」において、JALとの連携事業の一環で宗像市民の一部招待予定。 通年:ソフトバンクホークスKIDS招待券の案内		
(3) スポーツボランティアの活用・充実(支える)					
	10月:全日本実業団対抗女子駅伝競走大会予選会 コース沿線をはじめとした交通整理員やふるまい等のため、公募による市民、沿線コミュニティ、交通安全協会、市体育協会、中学・高校・大学からボランティア約500人が参加。トップクラスの選手を間近で支援	同左 競技サポートを超えて、国際スポーツ合宿やイベントをサポートする人材を育てる「ボランティア人材育成プログラム」を中・高生向けに実施。ブライندサッカー日韓親善試合等で活躍	同左 子ども育成課やグローバルアリーナと連携し、国際スポーツイベント等をサポートできる人材育成プログラムを構築、実施予定		
(4) トップアスリートとの交流事業の実施(交わる)					
	●宗像サニックスブルース 6月~:選手・スタッフによる幼稚園・保育園ラグビー訪問教室実施(幼稚園2・保育園5) 7月:地元の高校生を対象にサニックスブルースによるラグビークリニックを開催 ●トヨタ自動車九州陸上競技部 7月:トヨタ自動車九州陸上競技部の選手による赤間地区コミュニティ軽トラ朝市・ラジオ体操でのストレッチ指導、サイン会 11月:トヨタ自動車九州陸上競技部の選手による体育科学習実技指導予定(東郷小) 3月:宗像中・長距離記録会でのトヨタ自動車九州陸上競技部の選手による支援 ●その他 10月:実業団駅伝イベントとして、金哲彦を講師に迎えランニング教室を実施	●宗像サニックスブルース 6月~:選手・スタッフによる幼稚園・保育園ラグビー訪問教室実施(幼稚園2・保育園7) 7月:地元の高校ラグビー部を対象によるラグビークリニックを開催 「夏の課外授業」の一環として、小学生対象にクラブハウスのバックヤードツアーを実施。 11月:子どもまつりにてミニラグビー教室の実施 ●トヨタ自動車九州陸上競技部 5月:グローバルアリーナリレーマラソンへの監督・選手の参加 7月:トヨタ自動車九州陸上競技部の選手による赤間地区コミュニティ軽トラ朝市・ラジオ体操でのストレッチ指導、サイン会 11月:トヨタ自動車九州陸上競技部の選手による体育科学習実技指導予定(東郷小) 3月:宗像中・長距離記録会でのトヨタ自動車九州陸上競技部の選手による支援 ●その他 6月:ボールゲームフェスタにてトップアスリートとの交流事業を行う。 7月:「むなかたの日」として、市内のサッカークラブ所属の子どもたちにアビスパ福岡の観戦招待及び選手との交流実施 10月:実業団駅伝イベントとして、松野明美氏を講師に迎えランニング教室を実施	●宗像サニックスブルース 6月~:選手・スタッフによる幼稚園・保育園ラグビー訪問教室実施(幼稚園2・保育園6) 7月:地元の高校ラグビー部を対象によるラグビークリニックを開催 8月:ブルースの開幕戦(レベルファイブスタジアム)に合わせたバックヤードツアーを実施予定。 ●トヨタ自動車九州陸上競技部 7月:トヨタ自動車九州陸上競技部の選手による赤間地区コミュニティ軽トラ朝市・ラジオ体操でのストレッチ指導、サイン会 11月:トヨタ自動車九州陸上競技部の選手による体育科学習実技指導予定 3月:宗像中・長距離記録会でのトヨタ自動車九州陸上競技部の選手による支援 ●その他 6月:ラグビー日本代表宗像合宿受入 地元ラグビークラブや高校ラグビー部との交流。 10月:実業団駅伝イベントとして、オリンピックの谷口浩美氏を講師にランニング教室を実施		

スポーツ推進計画進捗状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
6 スポーツ観光による地域経済活性化					
(1) 全国・九州レベルのスポーツ大会の誘致					
	競技団体等に誘致活動を実施。	10月：シニア卓球大会県大会を招致	競技団体等に誘致活動を実施。		
(2) スポーツ合宿の誘致					
①合宿・研修会の誘致	競技団体等に誘致活動を実施。	7月：パラバドミントン日本代表選考合宿 2月：パラバドミントン日本代表及び韓国・香港代表合同合宿	6月：ラグビー日本代表宗像合宿 7月：パラバドミントン日本代表選考合宿 アメリカ柔道ジュニア合宿 文化スポーツ合宿誘致補助金制度の設立		
②ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地誘致	2019年ラグビーワールドカップの福岡市開催や2020年東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致活動として大規模国際大会キャンプ地誘致推進本部を設置 レガシープラン及び誘致戦略方針を決定	●誘致活動(対象国・競技団体へのアプローチ)を本格化 6月：ホストタウン(ブルガリア)登録 10月：ブルガリア新体操協会役員の招聘・誘致交渉 → 12月回答あり。誘致に至らず。 12月：ラグビーW杯公認キャンプ候補地申請 ●啓発事業の実施 7月・2月：パラバドミントン体験交流会 12月：ブラインドサッカー日韓親善試合 2月：ラグビートークライブ	●誘致活動 オリンピック：ラグビー、新体操に絞って誘致活動を推進 ラグビーW杯公認キャンプ候補地 夏頃～候補地決定、冬頃～選定 ●啓発事業の実施 4～5月：サニックスワールドラグビーユースに合わせたラグビー競技普及・大会啓発イベントの実施 6月：ラグビー日本代表合宿受入に伴う大会告知・選手との交流 7月：城山中学校パラバドミントン体験交流会 アメリカ柔道ジュニア選手と福教大・東海大福岡高校柔道部との交流		
(3) 宿泊を伴う広域スポーツ大会の開催					
①ウォーキング大会	未着手	世界遺産登録記念イベントとして大規模大会実施に向け、必要経費等の調査検討(JR等との協議)	3月：宗像・糟屋北部連携プロジェクトによるウォーキングイベントの開催		
②グラウンド・ゴルフ大会	未着手	検討	宿泊を伴うグラウンドゴルフ大会の誘致		
(4) むなかたスポーツコミッション(仮称)の設立					
	委託業者を通じて、スポーツ業界に広い人脈を持つ人材を確保 スポーツコミッション準備委員会として営業活動を開始	同左 先進地視察を行い、組織設立へ向けた調査研究	同左 先進地の事例を参考に宗像版の組織の在り方を検討 文化スポーツ合宿誘致補助金制度の設立		

スポーツ推進計画進捗状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
7 スポーツ活動の場の確保					
(1) 現行3体育館の開館日の拡大					
	一部検討(スポーツ推進委員研修会)	閉館日の体育施設をスポーツ推進委員研修会、水辺の安全教室の事業にて使用	閉館日の体育施設をスポーツ推進委員研修会、水辺の安全教室、健康づくりリーダー養成講座の事業にて使用		
(2) 市スポーツ施設の一元管理					
	利用者の利便性の向上を図るため市内体育施設、有料公園施設(ふれあいの森総合グラウンドを除く)、学校開放施設を文化スポーツ課が一元管理することにより、インターネットで予約できるシステムの構築を実施	4月から文化スポーツ課が一元管理し、インターネットにて市内の体育施設、有料公園施設(ふれあいの森総合グラウンドを除く)、学校開放施設の予約受付を実施	H30年度以降のふれあいの森総合公園の一元管理への追加について協議		
(3) 学校開放施設の拡大(平日の日中開放)					
①調査研究	未着手	南郷小学校において日中の学校開放について校長と協議	南郷小学校において日中の学校開放について継続協議		
②拡大実施	未着手	未着手	中央中学校の卓球場や武道場の開放について検討		
③玄海B&G海洋センターの存続(暫定)	未着手	総合スポーツセンター計画変更に伴い、開館継続	次年度以降の外壁の保全改修などの着手に向けて、調査開始予定		
(4) 高校・大学のスポーツ施設の活用					
	東海大学福岡短期大学のグラウンドを市民に開放しているが、日赤看護大学や福岡教育大学などの施設開放について調査検討	モデル的に東海大学福岡短期大学の体育館を南の郷クラブバドミントン育成教室にて使用。チャレンジMUNAKATAにて、宗像高校の体育館を使用	バドミントン育成教室に関しては東海大学福岡短期大学の体育館を継続使用 その他、各学校との連携を検討		
(5) 近隣市町のスポーツ施設の相互利用					
	福津市関係部署と協議	未着手	未着手		
8 中核拠点となる施設の再構築と整備					
(1) 総合スポーツセンター(仮称)の整備					
	9月:議会で出された「総合スポーツセンター整備事業調査特別委員会」からの調査結果の報告(提言)を受け、財源を基軸とした抜本的な見直しを行う。 11月:議会全員協議会にて計画の実施は将来に送ることを報告 12月:12月1日号の市広報紙にて市民に周知を行う。 ※ただし、スポーツ推進計画に掲げる各種施策の推進に支障をきたすことのないよう、総合スポーツセンター整備計画が具現化するまでの間は、既存市民体育館を中核拠点施設として暫定的に位置づけ、スポーツ・サポートセンター機能の付加など必要最低限の施設整備を実施していくこととする	未着手	未着手		
(2) 野球場の整備					
	市運動広場(野球場)を学校施設から移管し、市民に開放。玄海小学校跡地に整備した市運動広場(多目的広場)も4月にオープンし、少年野球の試合に活用 福津市や宮若市との野球場相互利用について協議を実施	宗像中央公園野球場の再整備について検討	宗像中央公園野球場、宗像市運動広場野球場及び明天寺公園野球場について、再整備などを検討		
(3) サッカー等の球技場及び陸上競技場					
①民間スポーツ施設の活用	未着手	未着手	未着手		
②民間スポーツ施設整備費補助制度の創設	未着手	未着手	未着手		
(4) ふれあいの森総合公園及びその他有料スポーツ公園					
	未着手	ふれあいの森総合公園の所管移管について関係部局と協議	ふれあいの森総合公園の所管を文化スポーツ課に移管 公園利用者の利便性向上のため駐車場増設、グラウンドの土壌改良及びシェルターの建築等を実施		
(5) 宗像ユリックスのスポーツ施設					
	アクアドーム天井調査実施	保全改修計画に基づき実施	次年度以降の改修に向け、一部設計等に着手		